

アンケート

農業を活用した雇用機会の拡大（農福連携）【ながふく障がい者プラン】における事業所調査

事業所名 _____

福祉サービス種別 _____

回答者名 _____

該当する項目にチェックをつけてください。

また、内容や理由等の回答が必要な場合は、記述で回答をお願いいたします。

問1. 事業所で農業に関わる仕事をしていますか。

- はい いいえ

『はい』と答えた方へ

①具体的にどのような仕事をされているか記入してください。

②農業での収入（おおよそ1人当たり/月）はいくらですか。※わかる範囲で結構です。

問2. 問1で『はい』と答えた方（事業所）へ。

今後、農業を通じた事業や雇用の拡大を考えていますか。

- はい いいえ

問2の回答の理由について教えてください。

問3. 市内の耕作放棄地を障がいのある人の雇用の機会を拡げることがを目的に活用できるとしたら、活用してみたいですか。

※農作放棄地

高齢化や過疎化による人手不足などで、過去1年間耕作されたことがなく、今後数年の間に再び耕作する意思のない農地。

- 共同で活用したい 事業所で活用したい
- 活用する事は考えていない（※問7へお進みください）

問3の回答の理由を教えてください。

問4. 問3で『事業所で活用したい』『共同で活用したい』と回答した方（事業所）へ。
具体的にどのような内容で農作放棄地を活用したいですか。

可能な限り具体的に教えてください。

問5. 問3で『事業所で活用したい』『共同で活用したい』と回答した方（事業所）へ。
農福連携を検討するうえで専門に検討するチーム（作業部会）は必要だと思いますか。

- 必要だと思う 必要ないと思う

問5の回答の理由を教えてください。

問6. 問4で『必要だと思う』と回答した方（事業所）へ

長久手市障がい者自立支援協議会（就労支援部会）にて、例えば、農福連携を検討するチーム（作業部会）を設置した場合、調査や先進地の視察、事業内容の検討等を目的に定期的に集まることは可能ですか。

- 参加可能 参加は難しい

問6の回答の理由を教えてください。

問7. 本部会への参加を通してのご意見・ご感想、また、今後の要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

【調査票の返信について】

ご記入された調査票は、平成31年3月29日(金)までにメール、FAX、または郵送にてご回答をお願いいたします。

【問合せ先】

長久手市障がい者自立支援協議会 就労支援部会（事務局）

長久手市障がい者基幹相談支援センター 担当：遠藤

住所 長久手市前熊下田 171（長久手市福祉の家内）

電話 （0561）－64－2333

FAX （0561）－64－2337

E-mail：nagakute-shakyo-sho-gai@hm.aitai.ne.jp

（注）

◎アンケート回収後は、名前など個人を特定するような情報がもれないよう個人情報保護に関する法令、条例を遵守します。

◎回収したアンケート調査結果は、本調査の趣旨・目的以外に使用することはありません。